

2020年4月



桃寿苑 だより

1日 (水)		アッピー コーラス	16日 (木)	誕生会	
2日 (木)	花見		17日 (金)	血压検温 診察日	
3日 (金)	血压体重 診察日		18日 (土)		
4日 (土)			19日 (日)		
5日 (日)			20日 (月)	ホーム喫茶	
6日 (月)	理髪日		21日 (火)		
7日 (火)		カラオケ	22日 (水)		アッピー
8日 (水)		アッピー	23日 (木)	射的大会	
9日 (木)			24日 (金)		
10日 (金)	ホーム喫茶	レク	25日 (土)		
11日 (土)			26日 (日)		レク
12日 (日)			27日 (月)		
13日 (月)			28日 (火)	席替えくじ	カラオケ
14日 (火)			29日 (水)	(昭和の日)	席替え アッピー
15日 (水)		アッピー コーラス	30日 (木)		

散歩道

施設長 坂巻 政美

令和2年度がスタートしました。入居者の皆さんが楽しく元気に暮らせるよう努力してまいります。ご協力お願いいたします。

3月中に夏日を記録するなど、温かい日というより暑い日があったりと異常気象の影響でしょうか。3月23日には桃寿苑の若い桜が満開を迎えていました。また、源平枝垂れも満開を迎えていました。春になってお花が咲くと心がウキウキし、今年はどこのだんな花を見に行こうかと計画を立てるのですが、今年はそうはいかないようです。

新型コロナウイルスの影響により、入居者の皆様には窮屈な生活を余儀なくされ、早く収束してくれることを祈るばかりです。東京都に続き、埼玉県でも外出自粛要請が出ました。オリンピックも延期となり、現在も厳しい状況に変わりはありません。スーパーマーケットの棚が空っぽになるなど、心理的なストレスが大きくなっているようです。ストレスの元は感染症とそれに伴う行動制限です。しかし、気の持ちようではないでしょうか。今はまだ、外出禁止でなくてよかった。散歩には自由に行けて、近くのお店で買い物でき、必要なものは大体そろうと思えば落ち着くのではないのでしょうか。あれもこれも必要だと考えるのではなく、今あるもので満足できる気持ちが必要です。そうすると、ストレスも少なくなります。ストレスの発散は、心身共に良いウォーキング（散歩）が良いそうです。桃寿苑でも、散歩は推奨しております。今の時期、季節の変化に気づけるときです。いろんな花が咲き、こんな所に花があったのかというような発見があります。今まで気づかないことに気づかされることもたくさんあります。私は、休みの日にはなるべく歩くようにしています。大体8,000歩位でしょうか。先日は城山公園で花を見たので10,000歩を超えましたが、自分で設定したいくつかのコースを気分に合わせて歩いています。この状況がいつまで続くかはわかりませんが、気持ちを安らかに持ち、生活したいものです。



若い桜の木



4月行事予定

🏠花見

日 時・・・4月2日(木) 昼食時

場 所・・・苑庭(雨・強風の時、食堂)

当日はおいしい花見弁当をいただきます。

今年は桃寿苑の桜も例年より早く開花しました。

丁度今が見頃です。

満開の桜、お楽しみに！！



🏠射的大会

日 時・・・4月23日(木) 10:00～

場 所・・・食堂

平成29年以来の射的大会です。

狙いを定めて高得点をねらいましょう！

前回優勝得点は70点です。



4日	加藤	光枝	さん				
26日	杉本	泰	さん	19日	藤波	律子	さん(職員)
30日			さん	27日	前島	健二	さん(職員)



<苑からのお知らせ>

新型コロナウイルスが世界中で大流行しています。
苑でも外出の制限や公共の交通機関の利用はしない
様にお願いしています。

新型コロナウイルスの症状は、咳・発熱・息切れなど。

人によっては味やにおいがわからなくなるという人も。

このような症状がある人は、速やかに職員に知らせて下さい。

今後も手洗い・うがい・消毒の徹底、マスクの着用をお願いします。

＜桜（ソメイヨシノ）＞

桜は「バラ科サクラ亜科サクラ属」の落葉樹で、ウメやモモもサクラ属の仲間です。ヒマラヤを原産とし、アジアを中心に北半球に広く分布していますが、特に日本列島に集中しています。

また、桜は突然変異が起りやすいといわれており、もともと日本に自生していた「オオシマザクラ」「ヤマザクラ」「エドヒガンザクラ」などを元に品種改良なども行われたことから、現在では600以上の種があるといわれています。

桜の語源は日本神話に登場する木花咲耶姫（このはなさくやひめ）の「さくや」から来ているという説と「咲く」という言葉に複数を意味する「ら」を加えたものという説があります。

ソメイヨシノ（染井吉野）とは？特徴は？

ソメイヨシノは、桜の品種の1つです。日本で「桜」というと、ソメイヨシノを意味することが多く、桜の開花期を知らせる、桜前線の基準にもなっているほど、桜の中で知名度が高い桜です。

江戸彼岸桜（エドヒガンザクラ）と大島桜（オオシマザクラ）を交配させて生まれたと考えられており、明治中期以降に明治政府の意向で全国に植えられました。今では、全国に植えられている桜の約80%がソメイヨシノだとされています。樹高は10～15mに成長し、3～4個の花が集まるように枝に咲かせるのが特徴です。蕾は濃い赤色をしていますが、一重咲きの5枚の花びらは淡いピンク色をしています。葉っぱが開くよりも先に花が咲き、見栄えがよいことも好まれる理由です。また、種を実らせることがほとんどないことから、人の手によって、接ぎ木や挿し木を行い、数を増やしてきた桜です。

ソメイヨシノ（染井吉野）の名前の由来は？

江戸時代末期～明治初期に、染井村（現在の東京都豊島区駒込）の植木職人が品種改良をして作られたとされています。作出された当時は、桜が有名な吉野山にちなんで「吉野桜（ヨシノザクラ）」と呼ばれていました。しかし、吉野に植えられているのは山桜という別種であることや、染井村が起源であることから、1900年に藤野寄命博士によって「ソメイヨシノ（染井吉野）」と名づけられました。

（発行）

〒362-0016 埼玉県上尾市原新町27-1

社会福祉法人 たてば友愛会

軽費老人ホーム 桃寿苑

☎ (048) 775-1101